

令和4年度学校関係者評価会議

1. 日時:令和5年3月15日(水)16:00~
2. 場所:加藤学園暁秀中学校・高等学校 生活科学棟2F
3. 参加者:学校関係者評価委員 5名 学校 4名
4. 会議内容:
 - ① 高評価な事柄
 - ・感染対策や迅速な対応について
 - ・広報活動により学校への興味・高評価の声が聞かれる
 - ・コロナ禍でも学校行事が概ねできたこと
(暁秀祭 修学旅行 バザー 部活動 留学など)
 - ・生徒に寄り添う細やかな進路指導
 - ・従来とは違う形でも、バザーが行えたこと(SDGsに貢献も)
 - ② 要望・意見など
 - 1.本校独自の教育活動で他校との差別化を図ってほしい。
 - 2.設備・環境の充実を図ってほしい。
 - 3.情報端末の危険性を生徒や保護者に周知させて欲しい。
 - 4.豊かな人間性を、生徒のみではなく保護者にも周知し、教員が働きやすい環境になることを臨む。
 - 5.コロナ禍では、保護者に対しての動画の配信を多くしてもらいたかった。
 - 6.キャリア教育では、職業を考える前に『どのような人間でありたいのか』を重視したらどうか。
 - 7.その他の提案等

②の要望・意見などに対する学校の回答(要約)

1.他校との差別化について

本校は全生徒が大学進学を希望する学校です。国際的な視野を持ち、各々の生徒が学力をつけた上で志望する大学への進学を実現することを目標としています。最近の大学入試の形態は様々ではありますが、大学入学後には、個の学ぶ力を問われることに変化はありません。従いまして、本校では大学入学を最終目標とするのではなく、進学後の学ぶ力をつけることも目標としています。高3では入試直前の個別対策講習を行い、生徒の希望に応じた進路指導をしています。また、国際理解教育という観点から、今年度は中期留学及び短期留学を再開し、多くの生徒が海外への研修に参加致しました。さらに来年度は海外の生徒との文化交流も計画する予定です。

2. 令和5年度の施設の改善予定について

以前よりトイレの温水便座への変更、LEDライトへの変更、昇降口の改修等を行っており、完了しています。令和5年度には、校舎保全工事(屋上)、社会科教室外壁工事を予定しております。

3. 情報端末の利用についての危険性

年度初めには、毎年大手携帯電話会社の講師の方を招き携帯マナー講座を行い、SNS使用が孕む利便性と危険性を生徒に周知徹底しています。また警察に依頼をして防犯講座も行っています。詐欺メール対策以外にも薬学講座等も行っており、犯罪被害を受けぬように指導を行っています。

4. 保護者に対して、近隣住民への配慮のお願い

PTAの総会や保護者会を通じて、自家用車で来校する場合には地域の住民の方々に迷惑とならないようお越し頂くよう周知徹底して参りましたが、継続して保護者の皆様にはご理解とご協力を頂くようにご説明やご連絡をして参ります。

5. オンライン動画の活用法について

令和5年度は、オンライン授業に戻ることはまず無いであろうと考えています。3年間できなかったこと、例えば授業参観であったり、多くの学校行事に保護者が来校する機会も増えていくと考えています。しかし、コロナが収束しても、オリエンテーションにおいては、時間短縮の目的で動画を利用するなど、今までの動画活用のスキルやメリットは活かしつつ進めて参ります。

6. 令和5年度のキャリア教育の方向性について

CSの時間の使い方については現在検討中で準備を進めています。今まで以上に、自分がどのように生きていくのか、どのように世界や地域と関わっていくのかを考えるという学びを目的とします。この時間を通して、自分の将来を見つめ、今自分がどういう姿勢で何を学ぶべきかを考えて欲しいと思います。

7. その他について

指導上の工夫やアプリの推奨については次年度の検討事項となります。